

発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回25日
定価 1部 5円

なかさと

私たちの村

人口	7,291 (+24)
男	3,667 (+10)
女	3,624 (+14)
世帯数	1,671 (+0)

5月31日現在



社会教育大会 生きがいのある人生のために

六月十九日(日)、津南町において郡市社会教育大会が開催されました。

郡市の社会教育大会も今年で二十回目、すっかり地域の皆様の間にも定着し、今年も津南町を中心に約五百五十名程の参加者がありました。

今年の大会は「生きがいと公民館の役割」というテーマで、大いに生きがい論を話し合うということで、各年代ごとの部会で活発な話し合いがなされました。

大会日程は、午前中が「老人」「婦人」「壮年」「青年」の生きがいのためにという四つの分科会に参加者の希望により分かれて、生きがいとは何か? 公民館の果たす役割は何かというテーマに従って、それぞれの意見の交換がなされました。青年の部会では、若い人だ

けでなく老人、婦人、壮年のみんなが集まって青年の生きがいについて真剣な話し合いがなされました。午後からは、群馬大学名誉教授の永杉喜輔先生の講演が「永遠を生きる」と題して約一時間四十分にあたり行なわれました。

永杉先生は、講演の中で、青少年の非行化は現代の親たちの他人にあずければ教育ができるという無責任な考え方に起因していること、子どもは親を見てまねをして育っていくのだから、親と違つた人間を作り出そうとしてもそれは不可能だということなど、また青年教育は、青年だけを集めて話し合っているだけではだめで、婦人、成人、老人それぞれの中で話し合っていく上で社会性を身につけていくんだというような話がありました。

7月10日
参議院(全国選出)
新潟県選出(議員選挙)
だいたいな一票! 投票しましょう。

前建設課長(井之川)死去

役場の前建設課長、井之川福さん(四十才)が、出張中の交通事故で昨年四月から入院していましたが、六月十八日未明、中央総合病院(長岡)で亡くなりました。井之川さんは、昭和三十三年から役場職員として活躍してきました。社会課長、建設課長等を歴任しましたが、なかでも建設課の仕事に十八年間努められました。この功績をたたえるところにも限りなき追悼の意を表します。

新しい図書が入りました

上とふるさとの文学全集1~15
日本野外科植物図譜1~7
幕末明治の群像1~8
鳴門秘帖1~3 吉川英治
子育てごっこ 三好京三
朝はだんだん見えてくる
いちばん星 結城亮一
サカナ戦争 毎日新聞
湯愛上・下 丹羽文雄
青春の証明 森村誠一
その他数冊購入。

村のことわざ

- ◇ 人を呪わば穴二つ
- ◇ 下手な考えしないがまし
- ◇ 魔がさす
- ◇ 実もフタも
- ◇ ねえ
- ◇ 持った恨生死迄
- ◇ 弱り目にタタリ目
- ◇ 足もとから鳥がとび立つ
- ◇ 相見互い
- ◇ 一姫二太郎
- ◇ 犬も喰わねえ
- ◇ 犬畜生にも劣る
- ◇ 小田原評議
- ◇ 鬼のカクラン
- ◇ カラスの行水
- ◇ きんか(つんぼ)の早耳
- ◇ 腐っても鯛
- ◇ ニッテ牛の様
- ◇ うしろ髪を引かれる様
- ◇ 手塩にかける
- ◇ 茄子畑へとび出す
- ◇ 西も東も分らない
- ◇ ねじれるにも要がある
- ◇ 八方塞り
- ◇ 三拝九拝
- ◇ 死人に口なし

人生往来

- ◎産声
- 齋藤みどり 馨爾 本屋敷
- 藤ノ木かほる 秀一 小出
- 樋口 陽子 高雄 通り山
- 岡村百合子 一夫 倉俣
- 小林美佐子 勇 上倉
- 仲林 永一 勝久 上山
- 樋口 裕文 壽男 小原
- 服部 到 寧 如來寺
- 村山 博子 勝平 田沢
- 山田 進一 清栄 芋沢
- ◎高砂
- 新郎 山田 繁雄(三) 東田尻
- 新婦 鈴木ふみ子(二六) 下山
- 新郎 服部 哲夫(二四) 田沢
- 新婦 茂野 芳子(二五) 十日町
- 新郎 樋口 正勝(二四) 下溝
- 新婦 金沢 公子(二二) 十日町
- 新郎 高橋 清(二六) 新屋敷
- 新婦 春川たけみ(二五) 十日町
- 新郎 太島 勝利(二七) 如來寺
- 新婦 片桐ケイ子(二六) 十日町
- 新郎 桑原 義博(二五) 清田山
- 新婦 庭野 秋子(二四) 十日町
- 新郎 阿部 雄(二七) 桔梗原
- 新婦 小宮山タマ子(二四) 十日町
- 新郎 水落 勝久(三三) 十日町
- 新婦 齋藤トミ子(三三) 通り山

中里文芸六月投稿

▽俳句
更衣慣れぬ朝風肌を知る
棚田水月半輪に睡喃く
人消えて行く丘陵の草
たづぬれば穉境の奥に
鉄線花庭よぎるとき
美しき露す娘に憐花影おとす
咲き渡るも浮かべる
瘦身もしばりんどうも
封書受け取り桐の花よ
水の面の花片あまやかな
父の意の深慮を桐の
花惜しみつつ牡丹剪り佛前に
新郎 徳水 進(二六) 十日町
新婦 瀧澤 恭子(二二) 田中
◎昇天
柳 ハナ (七九) 本屋敷
鈴木 善士 (八〇) 重地

▽短歌
雨したたる 母の
耕転機の時 母の
さわかかな緑の火気も腹
後日 母の
はたませし 母の
青風ささの葉も口
結面腹のうつつ肩で息つけ
槐野に色ます夕桐の花
小柳 新一 (六二) 如來寺
吉菜 ツル (六三) 宮中
村山 キイ (七六) 田沢
鈴木 善士 (八〇) 重地

新年度予算増額 一般会計 二億六千五百八千円 特別会計 千九百三十三万六千円

六月二十日に招集された第二回中里村議会定例会は次のとおり、昭和五十二年予算を補正議決しました。一般会計では才入才出それぞれ、二億六千五百八千円の増額、特別会計では才入才出それぞれ、一千九百三十三万六千円の増額であります。一般会計の才出の主

今回、所得税の特別減税が行われ、昭和五十一年分の所得税の納税者に対し、次の金額が還付されることになりました。
還付される金額は、所得者本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円として計算した金額です。ただし昭和五十一年の所得税の納税額の方が少ないときは、その税額までとなりません。
(還付の方法と手続き)
①サラリーマンの場合
本年六月一日現在において、昨年と同じ勤務先に引き続き勤務しているサラリーマンは、六月から七月に勤務先から還付されます。(給与の支払者の都合で八月以後になる場合もあります。)しかし

納税した人は、六月下旬ごろに税務署から還付を受けられる金額をお知らせします。その際、同封された還付請求書に所要の事項を記入して、税務署に提出してください。そうすると税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、この支払通知書によって、郵便局で還付金を受け取ることに

税金がもどってくる

郡市の社会教育職員で作っている社会教育振興会青少年部会では、昭和五十年度の成人者を対象にして行なった青年の意識調査の結果を報告書にまとめたので、その中から少し紹介します。
一、職業について
まず現在の職業を選んだ動機については、「他に適当なものがなかった」「家族や親せき、青年の意識調査より、若者に邂逅の場と機会を」という意見が約半数を占める。こ

れは、この地域が織物関連産業が中心なために、自分の希望する職を選ぶのが困難な為と見られる。また、中卒より高卒の方が「自分に向いている」と答えている人が多い事も考えると、進学率の低さということも少なからず影響していると思われる。
職業の満足度では、約半数が満足している。これを職種で見ると農業が満足度が高いのに比べ、事務員では不満だと答えている人が多い。不満の理由としては、「地域の織物関係の不景気も影響して」「仕事の将来が不安だ」と答えた人が多く、続いて「自分の能力が生かされない」などで女性では特に「職場の人間関係が面白くない」と答えた人が多かった。また転職については「思うことがあるがたぶんしないだろう」「他により職があれば」と答えた人が大部分で、結局地域の職域から考えると転職まで結びつかないというのが現状のようだ。
二、余暇の過ごし方について
余暇はどうして過しますか。という質問に対し、「家でゴロゴ

ロ」「テレビ・ラジオ」と答えている人が大部分であった。また、女性は「習いもの」「身のまわりの整理」。男性では「マージャン」「車・オートバイ」などが多く、目的をもった自分の勉強をするといった時間が少ない。青年期には多くの人の邂逅が人間形成の上では重要なものになるが、少人数の仲間とつきあっても団体に加入している人は半分にも満たない。
ほしい施設では公園・グラウンド・体育館と答えた人が多かった。
三、結婚観について
最後に結婚の決定は?という質問では「自分で決める」という人が男性では半数。女性の方では「親の考えを参考に」「友だちの考えを参考に」と最終決定は自分でするとしても、第三者の意見を求めている人が多い。
結婚相手の条件という質問では、健康と性格の二つが多く、続いて男性では容姿、女性では収入・職業というのが多かった。

若人の夢、飽くなき挑戦

青年大会中魚沼郡予選

第二十五回新潟県青年大会、中魚沼郡予選大会が、六月十二日、中魚沼郡町村会、教育委員会、及び青年団体主催により、平素勤労に従事している郡内の青年が一堂に会し、友好親善を深め、健全な郷土社会の建設に寄与することを目的として郡内三町村の会場で行われました。

野球、籠球中里村が優勝



- 試合結果
- 野球
①中里村 ②川西町 ③津南町
 - 籠球
①中里村 ②川西町 ③津南町
 - 排球(女子)
①津南町 ②川西町 ③中里村
 - 羽球
①津南町 ②中里村
 - 剣道
①川西町 ②津南町 ③中里村

第二回老人大学 講座終る

六月十五日、老人福祉センターで、今年第二回目の老人大学講座が開かれました。午前中は盆栽、手芸、お花、囲碁、書道の各クラブが講師を開んで、それぞれの趣味に打ち込んでいました。午後からは上村病院長上村正子先生の講演「家庭における救急医療」に、会場の大集客室をぎっしり埋めた受講生は、メモをとりながら熱心



閉講後は、のんびり入浴される方、マイカーを運転して自宅に急ぐ方、次回を約束しながら分かれた。次の講座は七月十四日の予定)

数年前から村内に「消火器」の訪問販売業者が現われ、「消火器」の設置が法律で義務づけられているように思ひこませる手口で、市価の二倍位の価額で販売しており被害者が出ていますが、「消火器」の設置を法律で義務づける場合は、消防職員が指示いたします疑問の場合は、消防本部予防課へ問合せください。電話(〇二五七五)七一一五五

「消火器」の悪質販売に注意

この会は、農業に従事する青年達に、農業改良普及所等が「明日の農業の若き担い手達よ、友情と連帯の輪を築き上げよう」と呼びかけた結果誕生し、今年で三年目を迎えます。
現在会員数は二十四名を数え、年令も十八才〜二十四才と若く、稲作、ソ菜、畜産、花卉、タバコ等のことから、各人が選んだ部門を通じて自家の経営を大きく伸ばそうと、農業に懸命に取り組んできています。

保健課より
七月 十五日 妊婦検診
十九日 子宮ガン検診
二十六日 第二回中里村働きざかりの脳卒中を減らそう一年一回検診を

電気施設、測量訓練生募集

県立魚沼専修職業訓練校(北魚沼郡堀之内町)では、訓練生を次のとおり募集しています。
○科名・定員 電気施設科二十人 測量 科二十人
○応募資格 おおむね二十五才未満の高卒者
○願書締切り 十月二十日
くわしくは同校へ
(電話〇二五九七四)二四一〇

この村の土と緑に青春を!

この会は、農業に従事する青年達に、農業改良普及所等が「明日の農業の若き担い手達よ、友情と連帯の輪を築き上げよう」と呼びかけた結果誕生し、今年で三年目を迎えます。
現在会員数は二十四名を数え、年令も十八才〜二十四才と若く、稲作、ソ菜、畜産、花卉、タバコ等のことから、各人が選んだ部門を通じて自家の経営を大きく伸ばそうと、農業に懸命に取り組んできています。

学卒求人を早め

津南で実施したり、中里村農業祭に意見発表や農産物即売会を実施するなど、意欲的に活動しました今年も毎月第二、第四曜日を定例会として、総合センターにその顔を揃え、鈴木正会長を中心にバイタリティあふれる活動を展開してきています。(産業課)

十日町公共職業安定所では、来年三月新規学校卒業生に対する求人受付を実施しています。
地元求人(P・R)を積極的に行う必要から「県内求人一覧表」を作成してありますので、これに間に合うよう早期に申し込みしてください。中学、高校卒業生の求人はすでに六月一日から受理しております。一覧表への切は高卒七月二十日、中卒七月末日であり、大卒等の求人受理は八月十六日からとなります。